

市民の助けあいを目指して

ばらボラ

3月号
(通算第20号)

98.2.25

発行: 東灘・地域助け合いネットワーク

TEL 078-843-4029 FAX 078-842-2907

「市立小磯記念美術館」

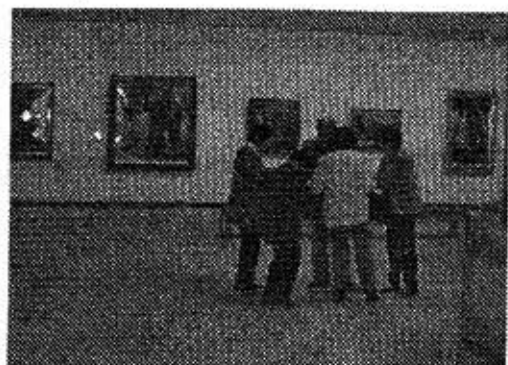
くつろぎ と楽しさ

美術館散歩にご参加を

昨年、美術館散歩で小磯美術館への「散歩」が十七回実施されました。

一月末、美術館の南木事務室長と、同館内の喫茶室「パッサージュ」の大西店長に、お話を伺いました。

南木事務室長は、ネットワークの「美術館散歩」の



企画は、「仮設住宅あるいは多くのお年寄りのためには、素晴らしい企画だと思っています。ここに来たらほっとするという方が多く、散歩」に来た人が元



気になつて帰つてもらえれば幸いです」と、ご支援のお言葉をいただきました。

大西店長さんは、「始められた時よりも、だんだん元気そうな人の参加が多くなってきたようですね」

「皆さんが一緒にくつろいでいただければ幸いです」とおっしゃっていた。

「美術館散歩」の参加者には、九十才代の人もおられた。多くの方は「何回も来てみたい」「何度観ても飽きない」という感想であつた。また喫茶「パッサージュ」は落着いていて「とても雰囲気がよく、自然と会話がはずむ」という感想であつた。

館内は、高齢者・車椅子の方にもやさしい建物で、ゆつくりと鑑賞でき皆さん喜んでおられます。

今後も「美術館散歩」は続けます。仮設住宅の方、恒久住宅へ移られた方等、多くの人のご参加を願っています。

美術館散歩に参加ご希望の方は、ネットワーク事務所まで！

(担当: 林田京子)

ボランティア募集

ボランティアへの関心が薄れています。
ぜひ皆様のお力をお寄せください。

ネットワーク人事移動



石川明日香さん

▼すでにお馴染みの人も多いかと思いますが、御夫婦で当ネットワークのボランティア活動に参加されている石川明日香さん(二六才)が事務局の専任スタッフになりました。

Q ネットワークとの係わりはいつからですか

主人が平成八年の二月頃から参加していました。とても楽しそうなので私も秋から参加しました。

Q 応募の動機は何ですか

平成九年の夏から事務局で働きたいと希望していました。このたび念願が叶ったので、さつさと前の職場は辞めました。私って思い込むとまっしぐらなんです。もちろん千支はいのししです。

Q 現在困っていることは

今、京都から通っていること。通勤時間は朝は一時間半、夕方は二時間余り。でもそれは承知でした。神戸だから働きたかった。神戸ってやさしさがあつてとても好きな街です。いずれ神戸に引っ越す予定で現在は家探しをしています。

Q 帰ってから夕食の支度は大変ですね。

主人は協力的です。元々どちらがするって決まりはなく出来る人がすることになっています。主人は料理が好きでとくに今はスパゲティに凝っています。自称イタリアンです。

Q 今後の抱負を聞かせてください。

私の仕事はみなさんのサポートだと思っています。今は覚えることで精一杯ですが余力があれば運営にも携わっていきたいです。また被災者の自立支援として適当か分からないが二、三考えているプランがあるので、それらもぶつけてみたいと思っています。

▼これまでのスタッフ富田佳子さんは、大学に復学することになりました



Q 「えっ? 一年三ヶ月しか事務所にいなかったっけ?」

最初から大きな顔をしていた私ですが、とうとうさよならです。ボランティアの皆様、依頼者の皆様、やさしく見守っていただきありがとうございます。

Q 「さよならって、まさかこれっきりにしないでしょう。」

もちろん事務局を去っても明日からはボランティアとして参加します。ばらボラの内職もします。ので何かあれば電話ください。

皆さまのご支援ありがとうございました
98年1月21日から2月20日までに寄付をいただいた方たちです。

武田純子、山内義男、村山メイ子、加藤由美
荒木ひろ子、熊本社会福祉専門学校、生活復興県民ネット事務局、神戸市民クリスマス委員会、動気会 (敬称略)

郵便振替

口座 01140-9-88648

名称 東灘・地域助け合いネットワーク

銀行振込

さくら銀行 甲南支店

普通口座 3994604

口座名義 東灘・地域助け合いネットワーク

事務長 原俊子

よりよい活動を
目指して
―組織の改革―

当ネットワークも立ち上げて四年目に入る。この機会に活動の見直しを行うとともに、ボランティアには積極的に参加してもらえようような体制の改善を行うことになった。

一月二六日の意見交換会にはボランティアの意見や報告を確実にくみあげることの出来る組織作りを目指そうと活発に話し合いが行われた。現在新規プログラムの実施、既存プログラムの改善に向けて各ボランティアが動き始めているところである。

中庭テントさよならパーティー

3月20日(金) 12:30～ at中庭テント

三年間、私たちの活動を見守ってくれたこのテント、この中庭とももうすぐお別れです。新事務所(住吉宮町3-4 住吉公園仮設内 21棟7号)に引っ越すまえに、さよならパーティーを開きたいと思います。皆さんぜひ来てください。どうしても都合がつかない方は、メッセージをお待ちしています。もちろん、ハガキ、FAX、メール、花束、、、etc、差し入れも大歓迎です。

お世話になった中庭テントに、最後にみんなで「ありがとう」と「さようなら」を言いましょう。たくさんのご参加待ってまーす!!

茶話やか交流会

日時:3月14日(土)

午後12時～2時

場所:本山南第二住宅 集会室

- 特製ちらし寿司
- みんなで楽しくハンドベルを鳴らそう。



茶話やかタイム

さよなら交流会

お鍋を囲んで

日時10:00-12:00

3月17日	御影	仮設住宅
3月18日	川井	各集会所
3月19日	魚崎	
3月24日	手水	

A研修のお知らせ

日時:3月7日(土)

13:30～15:00

場所:コープリビング甲南2F

はーとらんど 多目的室C

内容:(1)ネットワークの状況説明
(2)車いす体験

お問い合わせは当ネットワークまで



3月のふれあいサロン

- 折り紙で作るミニ色紙

開催場所=4ページのカレンダーで
確認してください

お問い合わせは当ネットワークまで

1998年3月

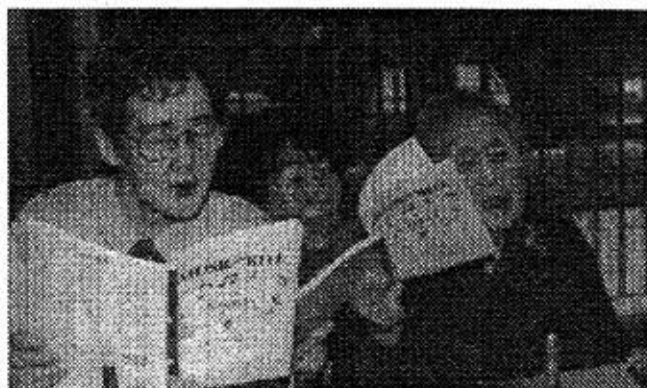
日	月	火	水	木	金	土
1 	2	3 ●ふれあいサロン (西崎眼科医院)	4	5	6	7 ◇地域ケアネットワーク会議交流集会 ◆ボランティアA研修
8 	9 ●ふれあいサロン (浜中内科医院)	10 ●ふれあいサロン (河原医院)	11 ●ふれあいサロン (藤田内科)	12 ●ふれあいサロン (川島クリニック)	13 △東灘区ボランティア連絡会 △市民連合たすけあいネットワーク幹事会	14 ◆本山南第2住宅茶話やか交流会
15 	16 ●ふれあいサロン (谷尻医院)	17 ◎茶話やかタイム (御影仮設) ●ふれあいサロン (田中医院)	18 ◎茶話やかタイム (川井仮設) ●ふれあいサロン (深山医院)	19 ◎茶話やかタイム (魚崎仮設) ●ふれあいサロン (神尾小児科) △常任幹事会	20 中庭事務所フェアウェルパーティ	21 
22 	23 △ボランティア意見交換会	24 ◎茶話やかタイム (手水仮設) ●ふれあいサロン (藤田外科)	25 ●ふれあいサロン (有光医院)	26	27 ●ふれあいサロン (高瀬内科)	28
29 	30	31	東灘・地域助け合いネットワーク 電話 078-843-4029			

◇定期巡回、茶話会◇

本庄中央仮設巡回 第2、第4月曜日
 同茶話会 第1、第3月曜日
 六甲第5仮設巡回 毎週水、土曜日
 六甲第2仮設巡回 毎週木曜日

活動レポート

二月十四日、市営本庄第二住宅の集會室で、二回目の茶話や交流会が開かれた。当ネットワークでは、公営住宅でも仮設住宅に住んでいた時のように、住民どうしの気楽な交流の機会になればという思いで、この会を企画している。ネット



トワークのメンバー、うどんを作り、参加者にふるまった。その後のショータムで、ハンドベルを使つての演奏をおこない、参加者もリズムに合わせてハンドベルを振つていた。九〇歳代のお年寄りも楽しいひとときを送つていた。一日中家の中から出ない方も居るようだ。仮設住宅に住むお年寄りの孤独死が問題になっている、公営住宅に移られた方々の心のケアが必要であり、当ネットワークでは、引き続き他の住宅でも交流会を催す予定をしている。

	サービス内容	11月	12月	1月
生活支援活動	お話し相手	13	13	11
	通院送迎・介助	10	8	6
	外出介助	19	28	22
	薬取り代行	5	3	4
	買物代行	11	8	10
	引っ越し手伝い・荷物運び・荒ごみ出し	4	6	0
	簡単な修理・修繕	2	1	1
	仮設巡回	116	112	165
コミュニティ支援活動	ふれあいセンター	3	4	2
	茶話やかタイム	4	3	3
	ふれあいサロン	13	13	13
	美術館散歩	4	3	0
	心のオアシス（手水仮設）	1	1	1
	その他のイベント	1	1	0
情報処理・広報活動	ボランティア研修	2	1	1
	「ばらボラ」発行（取材・編集）	9	5	7
	パソコン事務処理	2	3	2
	外部会議出席	5	6	3
	講師・パネラー	0	1	0
	サービス件数	224	220	251
	一日平均サービス件数	9	9	10
	参加ボランティア総数	278	287	241
	一日平均ボランティア数	12	12	10
	登録ボランティア数	9	11	5

ふれあいサロン 参加者の声

寒いからサロンを休む人もいますが、私は寒くても行くのが楽しみです。

サロンに行くようになって元気になりました。歌など、これまで歌う機会もありませんでした。

去年サロンで作ったおひなさまを飾っているんですよ。

ここに来るおかげで楽しみができて元気になりました。

今月の 新規ボランティアは 7人 でした

木村むつみさん
鈴木久子さん
中野格さん
柏原紀子さん
広田直哉さん
西部明子さん
尾崎京子さん

新人の声

僕がここに来て一番楽しい事は、仮設の人や介助にあたった人の笑顔を見ることです。「ご苦労様」「ありがとう」についてくる笑顔は、僕にとって力になります。震災後、東灘には笑顔が消えました。でも今は、笑顔はすごく増えたと思います。僕に欠けていた人に対する感謝の気持ち、ここに来てみてそれが分かったような気がします。

(広田直哉)

東灘・地域助け合いネットワーク
〒658 神戸市東灘区住吉東町
2-3-28 東灘区役所中庭事務所
TEL 078-843-4029
FAX 078-842-2907
e-mail
tasukeai@mx.meshnet.or.jp
http://www1.meshnet.or.jp/
-tasukeai/



すみもとゆきこ
住本有希子さん (31歳)
神戸市垂水区在住



「住本さんの奥さん、壮くんのおかあさん、ではない自分の世界を持ちたい。今、ここが唯一の社会参加なんです。」そう言って生後八カ月の壮くんを連れてボランティアにやってくる。

出産以前も、仕事を持ちながら週末を使い話し相手などの生活支援に参加していた。趣味の写真を生かそうと、ばらボラ編集員に立候補し、約半年の産休を経て今では写真だけではなく、取材、原稿書きと活躍中だ。

少し心配症で、とても慎重。その反面、赤ちゃんを連

「ぼくのママでしゅ..」



れて約一時間かけてボランティアに参加する。自宅近くのバレーボールクラブにも入っている。そんな行動力には驚かされる。ママになった今も「ゆっこちゃんファン」のおじさまボランティアもいるらしい。

「子連れでもみんなが暖かく迎えてくれるから続けられるんです。」「赤ちゃんからお年寄りまでが集まるデイサービス、そんなことが出来れば互いに助け合いながら、自分自身ももっとボランティアに積極的に参加できるのに..。」と話す。生活も育児も楽しみなが、人の役に立ちたい、そんな思いが伝わった。

3月の意見交換会

3月23日(月)
午後1時半から
場所は未定です

これは毎月1回行なっている当ネットワークのボランティア意見交換会です。たくさんの方の参加を待っています。

編集後記

- 事務所の移転、スタッフの交代、組織の見直し、変革の春です。(上村光代)
- 今月は超多忙。こういう時はマックの調子がおかしくなるものです。(竹内克仁)
- 風邪ひいた友のファックス安堵する。(村山メイ子)